

# ちょっと待って！ その植物、食べられる種類ですか？

～食用でない植物を誤って食べたことによる食中毒が多発しています～

植物の中には食べられるものがある一方で、有毒成分を持つものも多くあります。日本には身近に見られる有毒植物が200種類位あるといわれています。毎年、各地で有毒植物による食中毒が発生していますが、これらの多くは『有毒植物に対する知識不足』による誤食が原因となっています。



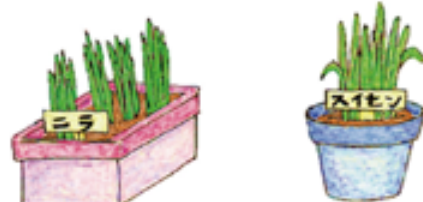
## 実際に起きた有毒植物による食中毒事例



自宅敷地内でスイセンとニラを間違えて採取し、炒め物と味噌汁にして食べたところ、食後30分頃からおう吐、下痢等の症状が出ました。（スイセンには植物全体に有毒成分が含まれています。）

### 何に注意したらいいの？

- > 食用植物と観賞用植物は区分けし、離して植えましょう。
- > 種が飛んできたり、昨年以前に植えた植物が再び生えてくることもあるので、どこに何を植えたか、必ず目印をつけましょう。



【別々の鉢に植えるとよいでしょう】

## これも食べられない?! 間違いやすい有毒植物の一例

Q. これはオクラ？



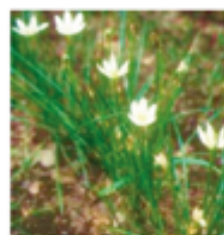
チョウセンアサガオの花

A. いいえ、これはチョウセンアサガオ類のつぼみで毒があります。誤食するとおう吐、瞳孔散大、呼吸困難などの症状が出ます。

Q. これは玉ねぎ？  
それともニビル？



A. いいえ、これはタマダシの鱗茎で毒があります。誤食するとおう吐やけいれんなどの症状が出ます。



タマダシの花

## 「食用」と確実に判断できない植物は、絶対に・・・

採らない！

食べない！

売らない！

人にあげない！



上記以外にもあります！  
有毒植物に関する詳しい情報は...

食品衛生の窓 有毒植物



【この記事に関するお問合せ】生活環境安全課 食品衛生担当